

いざという時に備えた大規模な防災訓練

入間東部地区合同防災訓練

『訓練当日の朝8時に東京湾北部を震源とする震度6強の地震発生』と想定した訓練が、町運動公園グラウンドと体育館で実施されました。今回は、自衛隊による救出訓練や炊き出し訓練、医師会によるトリアージ訓練などがあり、被害を最小限にするための総合的な訓練となりました。猛暑の中543人が訓練に参加しました。



↑消防団員から、担架の作り方を教えてもらっている様子

↓この地域の災害発生時の救援活動には、陸上自衛隊第1師団第32普通科連隊(第1中隊)が派遣されます



晩夏の夕べは古民家で

8月18日(土)、歴史民俗資料館の古民家で寄席が催され、マジックショーと落語で晩夏の夜のひと時が笑いの渦につつまれました。落語の演目は「強情炎」と「井戸の茶碗」。マジックショーは観客を巻き込んだアットホームな雰囲気の中で繰り広げられました。



↑マジックショーの様子

落語家：世間亭悪之助さん→



↓消防職員が子どもたちに消火器の使い方を丁寧に指導



子ども防災体験

藤久保第三区自主防災会主催

8月22日(水)に北松原公園で「夏休み子ども防災体験」が実施されました。猛暑の中、小学生約50人が集まり、消火器体験、煙体験、起震車による地震体験、応急処置体験と盛りだくさんの内容で、訓練が行われました。子どもたちの防災に対する理解と地域の連携にもつながる取り組みとなりました。

町で行われたイベントや活動をお届けします！広報に掲載された人で希望者には、写真を差し上げますので、政策秘書室にご連絡ください。
【問い合わせ】政策秘書室秘書広報係 ☎049-258-0019(内線314)



みよしの夏の終わりを飾る風物詩 4万3千人来場 第22回みよしまつり開催

天候に恵まれた9月1日(土)、毎年恒例の「みよしまつり」が町立運動公園で開催されました。模擬店、神輿、お囃子、流し踊り、阿波踊り、太鼓で会場が最高の盛り上がりを迎えたところで、打ち上げ花火1800発が華麗に夜空を彩りました。今年は満月との競演も見どころになりました。



↑「みよしけやき連」女踊りの様子

災害時の福祉避難所を開設 協定書調印式

災害発生時に福祉避難所を開設し、運営するために三芳町福祉施設連絡協議会与町が協定を結ぶ調印式が8月23日(水)にありました。町内にある15の福祉施設で、災害発生時に障がい者や高齢者などの要援護者を受け入れるための協定です。これにより、連携を密にした協力体制が整えられます。災害は平時からの準備が大切となるため、皆さんも家庭での対策をお願いします。

「災害発生時における福祉避難所開設及び運営に関する協定」



↑協定書を手を持ち、三芳町福祉施設連絡協議会の皆さんと撮影

↓落合めぐみさんが手もっている額が「認定証」



誕生！女子プロゴルファー 町を表敬訪問

三芳町初の女子プロゴルファー落合めぐみさん(藤久保在住)が、認定証を持って、町を表敬訪問しました。仕事を続けながら、夢に向かってあきらめずに努力し、掴み取ったプロの道だそうです。「夢は必ず叶うもの」と笑顔で語ってくれました。ご活躍を期待しています。皆さん、応援をしましょう。